

# 線射放

私は本業の

傍ら、医療専

門の国際NG

OであるAM

DAの活動に

携わっている。いわゆる

ボランティア活動であ

る。

雑誌の取材などを受け

ると、「先生はなぜボラ

ンティア活動をするので

すか」と質問されること

が多い。「人類愛のため

め」とか「人間としての

義務です」などと相手

期待しているような返事

をすればよいのだが、そ

れができない。

人類愛のためだとする

と、ボランティア活動に

参加しない人は人類愛を

持っていないということ

になるのか。

人間としての義務だと

## 好きだからボランティア

感じる。

参加する人は善、しな

い人は悪という単純な構

図を作りあげてしまつわ

けで、参加しない人々は

自分たちが非難されてい

ることを感じ取るだろ

う。

ある団体の規約に「こ

のような活動を行うのは

はないだろうか。

私がボランティア活動

に参加するのはAMDA

の活動が好きだからだ。

仲間の多くも同じことを

言う。好きだから参加す

る。疲れたからしばらく

休む。仕事が忙しい、育

児が忙しいから少ししか

できない。このようなお

互いの諸事情を認め合う

という自由がこの組織に

はあった。

ボランティア活動は心

が幸せな人にしかな

ない。困難な状況に置かれ

た人々と心の幸せを分か

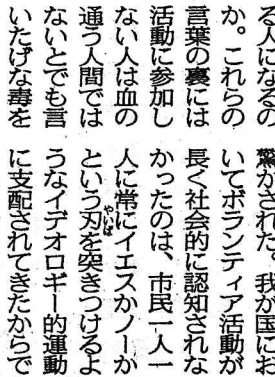
ち合いたいというのが、

私のボランティア参加の

答えだ。(小林 米幸

AMDA・アジア医師連

絡協議会日本副代表)



すると、参加しない人は人間の義務を放棄している人になるのか。これらの言葉の裏には活動に参加しない人は血の通う人間ではないとも言いたげな毒を